

交渉情報	NO.63	日本郵便(株)信越支社 要員集配部
JP労組 信越地方本部	2017年3月17日	添付資料:13枚

集配拠点の再編に係る計画人員の変更等について

(羽生田旧集配センター関係)

日本郵便(株)信越支社要員集配部は、本日(3月17日)「集配拠点の再編に係る計画人員の変更等(羽生田旧集配センター関係)」について、具体的要員措置計画(3ヶ月前)を提示してきました。

標記は交渉情報NO. 33で周知済ですが、新潟郵便局の95エリア集約時(2017年6月19日(月))に併せて行うとしていた案件です。

別紙支社資料は関係3局(三条局、加茂局、羽生田局)の曜日別要員配置計画表及び想定サービス計画表です。

計画人員の変更では、三条局は三条・羽生田間運送便の廃止による時間制定数▲1.0、羽生田旧集配センター統合により▲7.0(正社員)、▲2.1(時間制定数)となります。

加茂局は羽生田旧集配センター分の+7.0(正社員)、+2.5(時間制定数(足延べ分+0.4含))、郵便内務業務として+0.2としています。

また、実施計画提示時で意見交換した事項を改めて確認しました。

- 1 足延べ分を時間制定数で0.4人(3.2H)としているが、通配5区・混合2区分を補填できるのか。
 ※ 羽生田エリアまでの平均距離は3.5Kmであり、0.4人分(3.2H)で対応できると判断している(1区当たり30分弱補填)。
- 2 三条局・羽生田旧集配センター間の運送便執行の期間雇用社員の雇用継続はどの様にしていくのか。
 ※ 三条局集配営業部で混合業務により雇用継続の方向である。
- 3 集配区の見直しとはどの様なことか。
 ※ 羽生田旧集配センターエリアだけで1個班とはせず、加茂局集配エリアと合わせ、効率的な集配区画を設定する。
- 4 局舎及び駐車場スペースや備品類の対応は十分か。
 ※ スペースは対応可能である。レイアウトは工事が必要な箇所もあり、見直しをはかっているところ。備品類は現行のものを移設するが、不足しないよう対応していく。

本部・本社間での整理は、① 要員協議は実施せず、被統合局社員が集約局に異動する。また、地方の意見表明は省略する。② 配転一時金は支給するというものです。
なお、加茂局の期間雇用社員の混合線増設についてサービス表交渉が行われます。

【労使対応】 支部窓口（三条支部）、単局窓口（三条分会・加茂分会）